



2023 年度 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、2023 年度の競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。
本事業の実施により、本事業で制作した教材が「総合的な探究の時間」を中心とした授業や、生徒の自学自習用として活用され、更には、新たなSTEAM教材の開発に対する起爆剤・参考になることを期待しております。

記

事業名	2023 年度青少年の健やかな成長を育む活動補助事業
事業の内容	創造的・俯瞰的学びを実現する STEAM 教材の開発と高度化事業
補助金額	2,732,443 円
実施場所	東京都目黒区駒場四丁目 6 番 1 号
完了年月日	2024 年 3 月 27 日



(一社)学びのイノベーション・プラットフォーム
理事長 浦嶋将年

「創造的・俯瞰的学びを実現する STEAM 教材の開発と高度化」事業

2024年5月10日

PLIJ では2022年度に引き続き、2023 年度も公益財団法人 JKA の補助金を受けて、5種類の STEAM 教材を制作しました。

これらの教材は「制作過程」も含めて、PLIJ STEAM Learning Community に掲載しています。PLIJ では、ユニークなテーマを選択した上で創意工夫をこらして制作されたこれらの教材が関係者に気づきを与え、総じてコンテンツの進化を呼び起こすサイクルを引き起こすことを期待しています。2024 年度も同様な資金の確保ができましたので、4 月 5 日に教材制作の募集要領を発出しました。3 年間の事業を通じて、この進化のサイクルが確固とした大きな流れとなることを期待しています。

1 補助事業の概要

(1)事業の目的

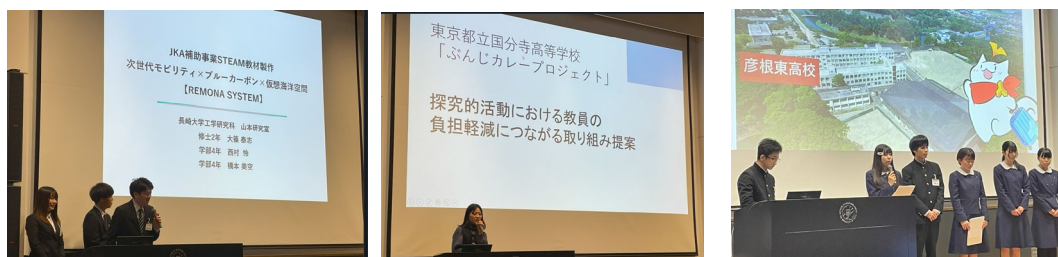
わが国では、変化が激しい世の中、複雑化した社会課題への対応が十分でなく、国際競争力も徐々に低下している。この根本要因として、新しい時代に対応できていない画一的な教育の課題がある。

この課題解決のため、創造的、俯瞰的人材を育成するために初等中等教育の段階から STEAM教育 (Science、Technology、Engineering、MathematicsにArts (リベラル・アーツ)を加えた教科融合的学び)を取り入れる方針が示されているが、生徒の学びの多様なニーズに応えるためのSTEAM教材は質・量ともに必ずしも十分とは言えない。本事業では、産学官公教が連携して質の高いSTEAM教材を作成するとともに、制作過程を公開することで容易に横展開とスケール化を可能ならしめることを目的としている。STEAM教材が充実することにより、一人一人の個性に合わせたSTEAM教育が普及し、創造性、俯瞰力などが養われ、様々な社会課題に挑む人材が育成されることにより、国際競争力の回復にもつながるものと期待される。

(2)実施内容

会員からの公募により5チームを選抜、各チーム、有識者アドバイザーと議論を重ね、5種類のSTEAM教材を制作し、各教材の制作過程と併せ、PLIJ STEAM Learning Community (<https://community.plij.or.jp/>)に掲載した。

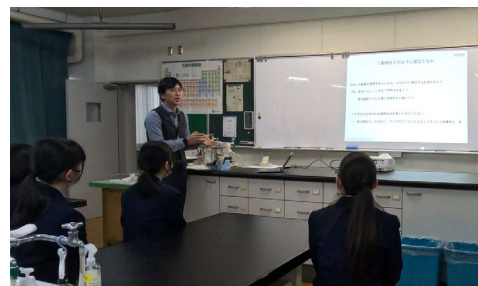
制作者	教材(動画)タイトル
国立大学法人 岡山大学	総合的な探究の時間におけるファシリテーターの役割～「豊かさの創造」を探究課題として～
東京都立 国分寺高等学校	学校における探究的活動 質的向上のための提案
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	社会課題の解決に挑む！
国立大学法人 長崎大学	次世代モビリティ×ブルーカーボン×仮想海洋空間 【REMONA SYSTEM】
滋賀県立 彦根東高等学校	高校生が作る探究学習動画2023



2024年3月成果報告会(左から長崎大学、国分寺高校、彦根東高校)



岡山大学制作動画教材 タイトル画面



産業技術総合研究所 教材制作の様子

2 予想される事業実施効果

STEAM学習や探究学習で使用すべき優れた教材が限られている中、本事業で制作した教材が「総合的な探究の時間」を中心とした授業や、生徒の自学自習用として活用されることが期待される。

また、制作過程も含めて公開していることで、新たなSTEAM教材の開発に対する起爆剤・参考になることが期待される。

3 補助事業に係る成果物

上記5種類のSTEAM教材は各教材の制作過程と併せ、PLIJ STEAM Learning Community (<https://community.plij.or.jp/>)に掲載、誰でも無償で視聴・利用することが出来ます。

同サイト内で制作者、タイトルなどから検索の上、ご参照下さい。